

統計資料室の移転及び一時閉室について

このたび、統計資料室は、大阪府咲洲庁舎 2 階から 1 9 階に移転することになりました。

つきましては、移転作業を行うため、下記の期間は閉室させていただきますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

閉室期間	平成 2 4 年 3 月 6 日 (火) ~ 1 8 日 (日)
再 開	平成 2 4 年 3 月 1 9 日 (月)
移転先	大阪府咲洲 (さきしま) 庁舎 (旧 W T C ビル) 1 9 階 大阪市住之江区南港北 1 - 1 4 - 1 6 (最寄駅) 大阪市営地下鉄中央線 「コスモスクエア」駅下車、南東へ徒歩約 8 分 ニュートラム南港ポートタウン線 「トレードセンター前」駅下車、A T C ビル直結

(統計資料室移転についての問い合わせ)

大阪府総務部統計課 情報・分析グループ 電話 06(6210)9196

平成24年経済センサス-活動調査のお知らせ

総務省・経済産業省・大阪府・市町村

平成24年

経済センサス 活動調査

平成24年
2月1日

日本経済の「いま」を 教えてください。

調査票は1月末までにお届けします。
2月1日以降に提出をお願いします。



今回の調査について

経済センサスキャンペーン

検索

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

Q.調査の目的は？

A: 経済センサス-活動調査は、日本経済の「いま」を知るための調査です。



そのためには、一つひとつの仕事の現場の姿を知ることが必要です。すべての企業・すべての事業所で調査を行うことで、わが国の全国的及び地域別の経済の「いま」を知ることができます。「センサス」とは、全数調査のことです。

経済センサス全般について

経済センサス総合ガイド

検索

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/guide/index.htm>

Q.調査の結果は、どんなことに役立てられるの？

A: 調査の結果は大切な資料として、あなたの暮らしや身近な地域、そして日本のこれからのために役立てられます。



- ・地方消費税を都道府県や市町村に交付する際に利用されます。
- ・地域の産業振興や商店街活性化のための施策に。
- ・国内総生産(GDP)、都道府県民所得等の推計に。

「経済の国勢調査」です。全国すべての企業・すべての事業所が対象です。

この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、調査票に記入して提出する義務があります。提出された内容は統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対に使用しません。

〔問い合わせ先〕大阪府総務部統計課 事業・産業グループ
06-6210-9205, 06-6210-9206

*大阪府統計課からのお知らせ
<http://www.pref.osaka.jp/toukei/top/24census-oshirase.html>

2012年1月号
(毎月1回発行)



大阪府

大阪府総務部統計課
〒559-8555 大阪市住之江区南港北 1-14-16 大阪府咲洲庁舎 19階 / 電話 06(6210)9196
統計課ホームページ <http://www.pref.osaka.jp/toukei/>

再生紙を使用しています。